

新年の挨拶

松崎 昴 英 (旧石川)

本年も宜しくお願い致します。

作家 藤本 義一「人生は己を探す旅である」
肉体年齢は82歳であるが、精神年齢は28歳のつもりである。
心身ともに88歳となる米寿まで現役で頑張りたいなあ!

酒と女

Part 2

「欽太」

長男が中学生のとき捨て犬を拾って来た、雑種の雄犬である。
高校生の長女が命名する。少々間抜けな顔をしているので雄犬に付いているキン〇〇の
「マ」を抜いて「マ抜けの欽太」と名付けた。
犬の成長は早い。2年ほどで成犬になり「サカリ」が付きたらしい? 近所の奥さんの脚に
両手で抱きつき腰を振るようになった。「浮気の欽太」の初まりである。
末娘が小学校のとき、春休みの暖かい日に公園のブランコに乗りながら本を読んでいると
、女の子の悲鳴が聞こえた。木に繋でいた欽太に近所の犬好きな4歳の女の子が欽太の
首に両手を回して抱きついたところ、びっくりした欽太は女の子の顔に噛みついたのであ
る。保健所の見解は、一度噛みついた犬は噛み癖がつくから鉄格子のオリで飼うか、処刑
するほうが良い・・・とのことである。結果、欽犬は処刑することになった。以後わしは
欽犬を偲んでスナックのボトルは「欽太」と書くようになる。

スナックのママさんは、わしの素姓を知っている人は少ない。わしの名前は欽太と思い
込んでいるママが多い。ご念にいて、ブレーザーの内側に「欽太」と名が入っているか
ら本当の名前と思っているらしい? 昨年11月に一緒に飲み歩いた、親友の梅川君も
笑っていた。

女を泣かせる男・・・・女を不幸にする

“ 鳴 ” “ 幸せ ”

鳴かぬなら殺してやろうホトトギス・・・・信長

“ 鳴かせてみせよう ” 秀吉

“ 鳴くまで待とう ” 家康

わしは45歳の頃から畑仕事を始めた。まだ若かったので友人から「どういう心境の
変化だ?」と聞かれる。

「女房の畑を耕すのを卒業して、本物の畑を耕したくなった?」

